

夢と志をもち、自ら学び、共によりよく生きようとする砥川っ子



砥川っ子だより



砥川小学校

第 28 号

令和 7 年 11 月 27 日

文責 校長 野田 経代



小城市少年少女の声 発表会より

12日(水)は平和集会を行いました。二部構成で、前半は体育館でスタートアップ委員会の進行。後半は6年生が各学年教室に出向き、修学旅行で訪れた長崎で、見たり聞いたりしたことと考えたことを発表してくれました。

体育館で全校児童が集まり、代表委員会で決めた平和宣言「笑顔と友情が輝く砥川小学校にします」の紹介や、そのために全校で「ぽかぽかの木」に友達のいいところを書いて紹介し合う取り組みの説明がありました。

現在(11/26)このぽかぽかの木は、1本目が紹介カードで埋め尽くされたので2本目になっています。



また、6年生の発表は学年に応じた内容に工夫して発表するなど、しっかりまとめていたようです。戦争の悲惨さも愚かさも、まずは他人事にせず、自分のこととして考えることが大切。ぽかぽかの木の取組みでお互いを認め尊重できる関係を築ける子供たちに育って欲しいです。

頑張っている子を紹介します!



下の写真は、15日(日)に、ゆめぶらっとで開催された市内の全小中学校から代表者が出席する発表会での、6年松組〇〇〇〇さんの様子です。夏休みに書いた「社会を明るくする作文」で、「世の中(日本、佐賀県)や自分が住む小城市をどうすれば明るく楽しくできるのか」考えを発表しました。発表者の中で、唯一会場に笑いがおきるなどとても頼もしい発表でした。教頭先生のご指導の下、加筆修正と発表練習を重ね、堂々とした姿が誇らしかったです。

上の3枚の写真は、校長室に報告に来てくれた子どもです。左から2年生の〇〇さん、3年生の中島□□さん、5年生の△△さんです。柔道の大会で〇〇さんは2年生の中で3位入賞、□□さんは3.4年生女子軽量級の部で優勝したそうです。日々の練習(努力)の成果ですよね。二人とも柔道を続けているだけあって、挨拶や言葉使いにも注意している様子です。はきはきと受け答えできるところも素敵なところだと思います。是非、そんな一面を今後も大事にし、砥川っ子に広げてほしいです。

5年生の△△さんは3年連続で取り組み、「わが家のエコ自慢コンテスト 2025」で入選したエコ活動です。家庭生活でのごみを出さない、また減らす工夫が、書いているだけでなく実践されているのが凄いです。お母様の協力もあってできたことと聞きました。砥川小でも取り組みをマネしたいですね!!